

リニューアルへ向けて

いよいよ！この夏に大阪市立科学館はリニューアルオープンします。ただ今、館内は工事の真っ最中。「他にない、みんなで科学を楽しむ、快適空間の構築」をめざして、職員一同がんばっています。

今回のリニューアルは、1989年の開館以来、35年ぶりの展示場全体の改装です。

展示場1階には、ワークショップのスペースが登場！スタッフとお話しながら、みんなでいっしょに科学を楽しむ空間に生まれ変わります。

また4階には、大阪と科学のかかわりについて紹介する、当館ならではのコーナーも。電気科学館時代の展示もふりかえります。

他にも、さまざまな仕掛けを準備中。大人から子どもまで、新たな発見で、今よりもっと科学が身近に感じられるはずです！

長年親しまれた展示が役割を終える姿は少しさびしくもありますが、夏にはよりパワーアップした科学館でお会いできることを楽しみにしています。



「大阪の科学」イメージ



工事中の展示場

ロゴマークも新しくなりました！



大阪市立科学館
OSAKA SCIENCE MUSEUM

新しいロゴマークを見てどう感じましたか？

マークの中にはO、Sci、Mの文字が隠れています。これは大阪市立科学館の英語表記「Osaka Science Museum」を表したものです。

全体は望遠鏡のようにも顕微鏡のようにも見えませんか？これは、ミクロからマクロまで自然現象をよく見るという私たちが大切に思っている科学に対する姿勢を象徴しているのです。

文字はどうでしょう？少し古めかしく見えるかもしれません。実は、大阪市立科学館の前身で、日本初の科学館と言われる大阪市立電気科学館の1937年からの歴史をイメージしたもので、大阪市立電気科学館からの伝統をしっかり継承していこうという気持ちを込めています。

竹浦 雅美(科学館広報担当)